



垂井町立表佐こども園 にこにこだより No.6



令和6年9月号

今年も厳しい残暑が続き、危険な暑さのためになかなか戸外で遊ぶことはできませんでした。子ども達は、室内で絵の具遊びやサーキット遊び、廃材遊びなど様々な活動を楽しみました。

これから、体を動かして動かすのには最適な季節となります。園外散歩に出かけたり、戸外で走ったり踊ったりしながら、秋の自然を感じていきたいと思います。



一人一人の
マークのついた
目印です



表佐太鼓踊りをしているよ



小さい子も手作りの
采を持って、お兄さん
お姉さんの真似を
しています



表佐太鼓踊りの取り組みを繰り返す中で、♪だ～だ こ～だ♪のリズムが自然に身に付いてきた5歳児の子ども達は、園庭での練習を始めました。その中で出た「間をあけて並ぶことが難しいな。」という子どもの声から、『どうするといいいかな?』とクラスみんなで解決方法を考える場が生まれ、いろいろな意見を出し合いました。そして、折り紙で折ったり、画用紙に絵を描いたりして出来上がったのが自分だけのマークです。自分だけのマークをつけた目印を並べ、その場所に立つことでスムーズに並ぶことができるようになりました。表佐太鼓踊りを通して、いろいろな力が子ども達に身についています。



子ども達の動きを
いつも優しく
見守ってくれています

6月から定期的に表佐太鼓踊りを教えてくださっていた表佐太鼓保存会の久保田先生、富田先生のご指導は、9月19日が最終日でした。ご指導をいただいたことを忘れずにこれからも一生懸命に取り組んでいきます。表佐太鼓踊りは、5歳児の10月22日の運動参観で披露します。



教えてくれて
ありがとうございました!

桐山さんのお話を
子ども達はいつも真剣に
聞いています

交通教室に参加したよ



横断歩道を渡る時は、
車からよく見えるように
真っ直ぐ手を挙げるよ



大好きな
“あーちゃん”
が登場すると、
子ども達の
歓声が上がります



月に1回、交通指導員の桐山さんが来園し、子ども達に横断歩道の渡り方やチャイルドシート
の大切さ等の交通ルールを年齢に応じた方法でとても分かりやすく教えてくれます。繰り返しの
中で、子ども達は命を守ることや交通ルールを自然に体で覚えていきます。

こんなことしているよ



感触遊び



スライム
きもちいい～



サーキット遊び



椅子取りゲーム



よ～い、どん！

かけっこ

